九州大学学術情報リポジトリ Kyushu University Institutional Repository

[441]九州大学大型計算機センターニュース: No. 441

https://doi.org/10.15017/4787645

出版情報:九州大学大型計算機センターニュース. 441, pp.1-2, 1991-06-05. 九州大学大型計算機セン

, バージョン: 権利関係:

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 441

1991. 6. 5

福岡市東区箱崎6丁目10番1号 九州大学大型計算機センター 広報教育室

1. カード読取装置等機器の撤去計画について

本センターのカード読取装置,カード穿孔機,8インチフロッピーディスク装置,APL端末及び磁気テープ装置(800bpi)は、その後出現した高集積化及び操作性の向上を図った新しいメディアの影響を受け、利用者が年々少なくなっています。

本センターでは平成4年1月に汎用大型コンピュータシステムの更新を計画していますが、周辺機器の整備について検討した結果、平成3年12月に上記の機器を撤去する予定で作業を進めています。

ついては、上記の装置を使用する80欄カード、8インチフロッピーディスクあるいは磁気テープ(800bpi)をお持ちの方は、早めに磁気ディスクの保存データセット、磁気テープ(1600bpi以上)あるいはマスストレージにコピーしてください。

(システム運用掛 内線2517)

2. VP使用法講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします. 受講希望者は, 共同利用掛(内線2532)にお申し込み下さい.

記

· 日 時 6月25日(火) 10時~16時

·受付時間 9時30分 ~ 9時50分

・対 象 FORTRAN77使用経験者で、VP (ベクトルプロセッサ) による高速

実行を望まれている方

·募集人員 40名

・内容 ベクトルプロセッサにおける高速化のしくみについての解説

VP200を効率よく使うためのチューニングツールの解説

カタログドプロシジャ「VPFORT」の使用法の解説

・会 場 大型計算機センター・多目的講習室(3階)

・講 師 研究開発部 部長 島崎 眞昭,システム管理掛 河津 秀利,

ネットワーク掛 多久島 智

・テキスト センターで用意

・時間割

10:00	12:	00 13:	30 14:	30	16:00	0
プログラムの高速化	fューニソク´ ヴール の 使用法	<u>屋</u> 休 み	VPの使用法	実	習	

・申し込み期間 6月17日(月) ~ 22日(土) (なお,募集定員に達し次第締め切ります)